

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は16.44で注意報レベルが続いています。
- ・咽頭結膜熱（プール熱）は東京都全体として警報レベルに達しており、注意が必要です。

全数報告対象疾患

- （五類）梅毒1件
 - ・（20代 女性）病型は早期Ⅱ期、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触
- （五類）後天性免疫不全症候群 1件
 - ・（20代 男性）その他（急性HIV感染症）、推定感染地は国内、推定感染経路は不明

定点把握対象疾患

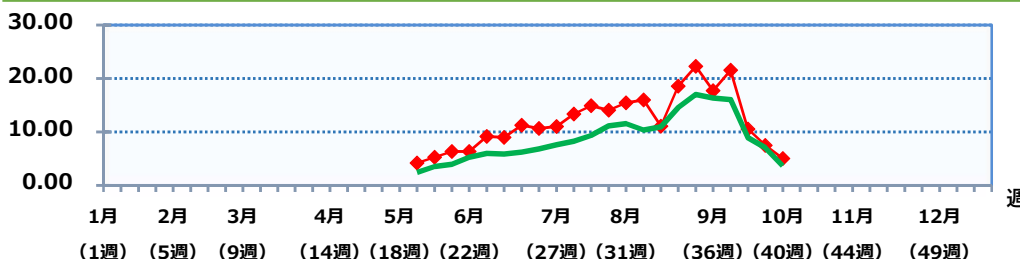
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

◆ 2023 北区
◆ 2023 東京都

新型コロナウイルス感染症

※令和5年5月8日より定点把握対象疾患に移行しました。

	前週 9/25～10/1	【最新】 10/2～10/8	傾向
北区	7.45	5.00	↓
東京都	7.08	3.62	↓



Topics

正しく選ぼう消毒液

新型コロナウイルスの大流行以後、アルコールによる消毒がより身近になった印象です。しかし、アルコールが効きにくいウイルスや細菌があることはご存じでしょうか。

<アルコールが効果的なウイルス・細菌>

- ・新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス、風疹ウイルス、大腸菌、サルモネラ菌などのウイルスや細菌を不活化・死滅させる効果があります。
- ・エタノール濃度は70～95%（用意が困難であれば60%台も可）が効果的です。

<アルコールが効かない場合は？>

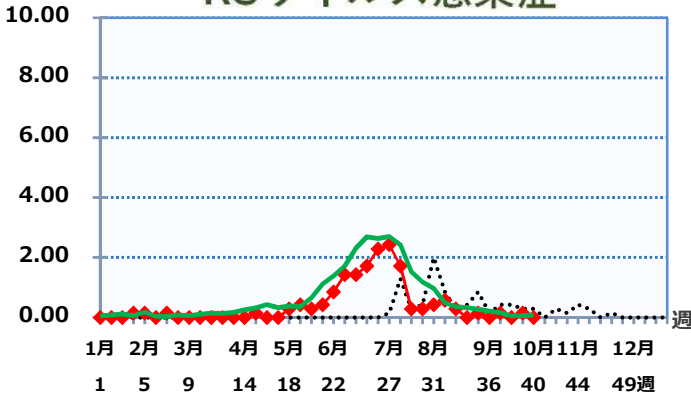
- ・アルコールはウイルスの外側の膜（エンベロープ）を壊すことで不活化（感染能力がない状況）されます。しかし外側の膜がないウイルスもあり、その場合アルコールは効きません。アルコールが効かない代表的なウイルスには、ノロウイルスやロタウイルス、ヘルパンギーナの原因であるコクサッキーウイルス、プール熱・胃腸炎等の原因となるアデノウイルスなどがあります。
- ・消毒には**次亜塩素酸ナトリウム**が効果的です。原液を目的に合わせて薄めて使います。原液が5～6%の濃度として、ドアノブなど物品の消毒には0.02%（水3Lに対し原液10ml）、便や嘔吐物で汚れた便座や床には0.1%（水3Lに対し原液50ml）に薄めて消毒しましょう。ペットボトルキャップ1杯が大体5mlです。

定点把握対象疾患

定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区
 ◆ 2023 北区
 — 2023 東京都

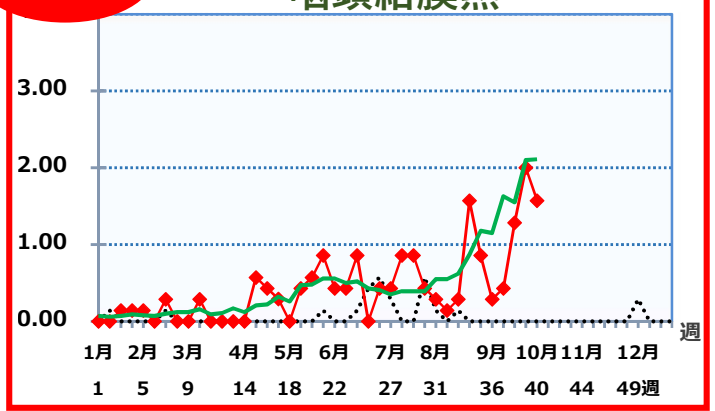
RSウイルス感染症



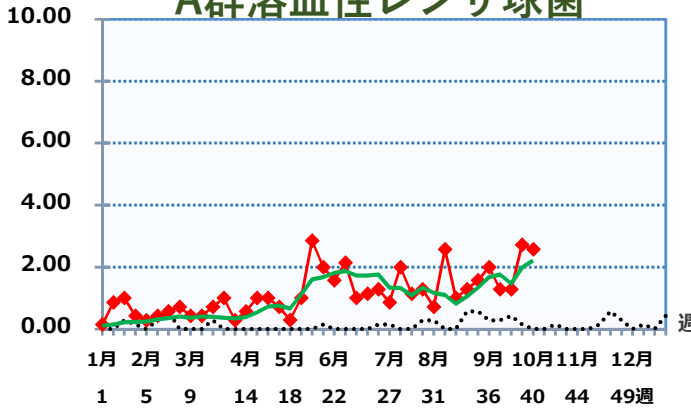
警報

警報レベルに達しており、注意が必要です。

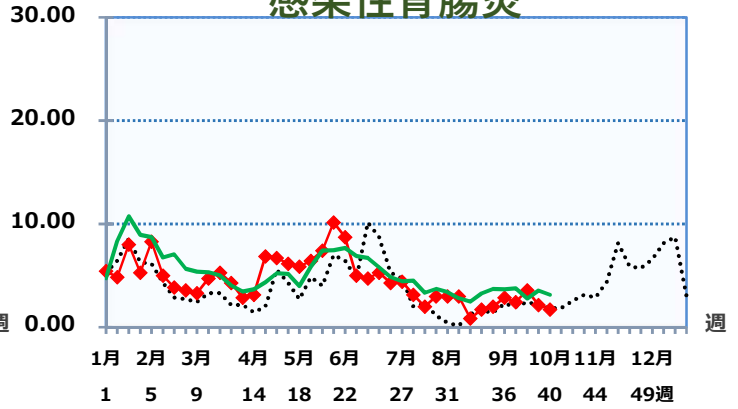
咽頭結膜熱



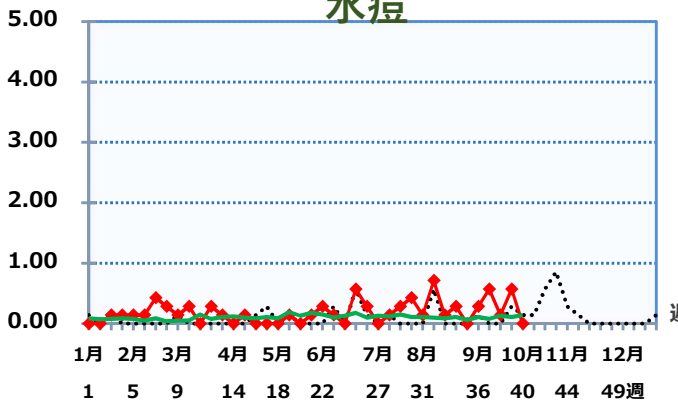
A群溶血性レンサ球菌



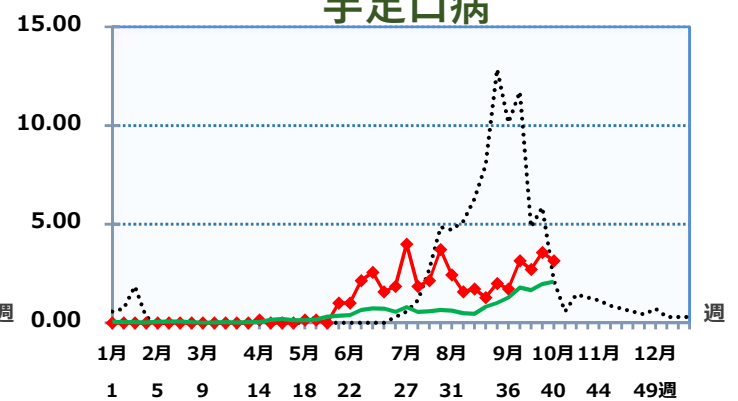
感染性胃腸炎



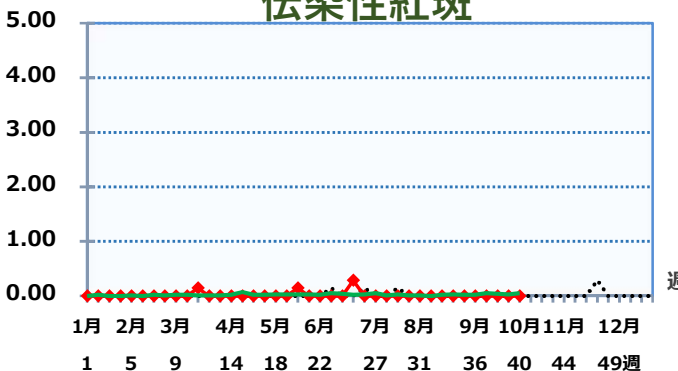
水痘



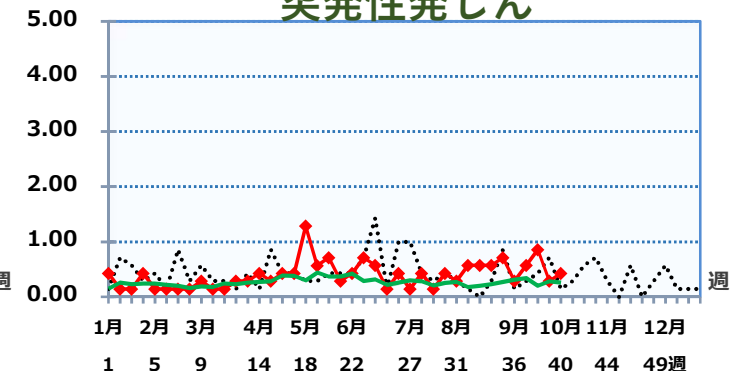
手足口病



伝染性紅斑



突発性発しん

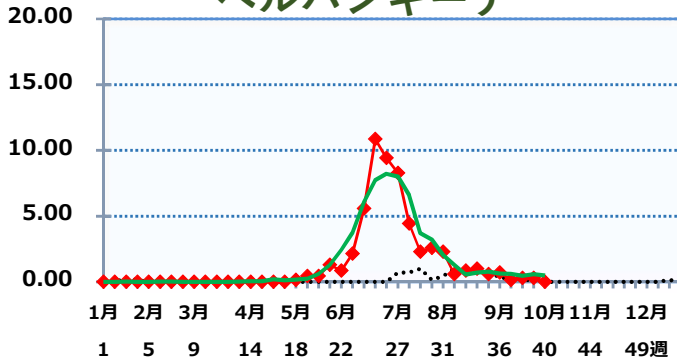


定点把握対象疾患

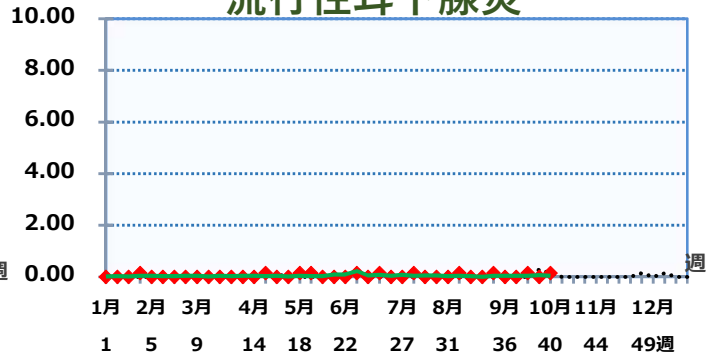
定点医療機関当たり患者報告数
(定点医療機関からの患者報告数÷定点医療機関数)

..... 2022 北区
◆ 2023 北区
— 2023 東京都

ヘルパンギーナ



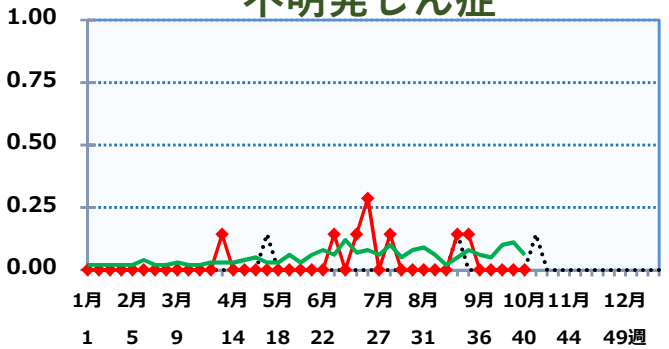
流行性耳下腺炎



川崎病

北区 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.00
 東京都 : 定点医療機関当たり患者報告数 : 0.01

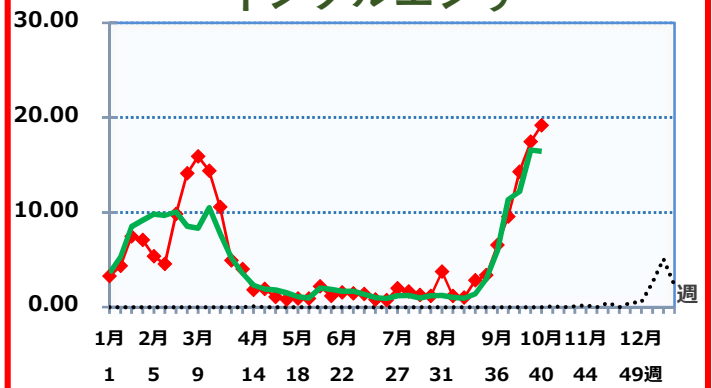
不明発しん症



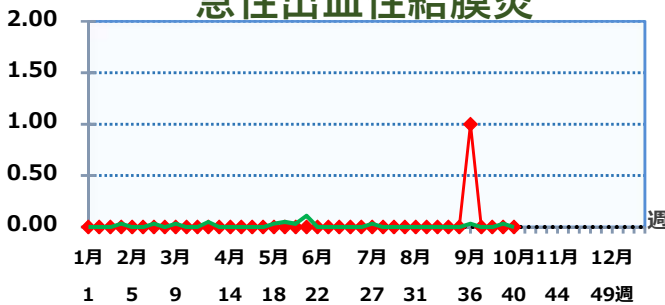
注意

都の定点当たり報告数は16.44で注意報レベルが続いています。

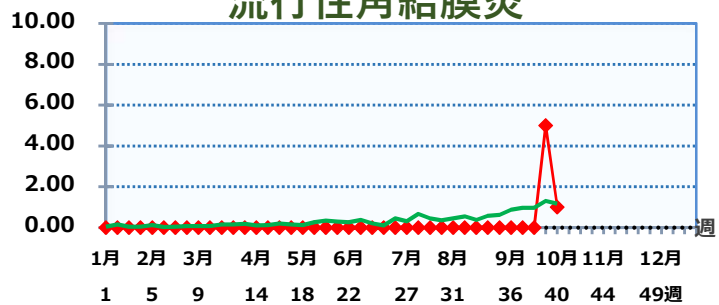
インフルエンザ



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎



性感染症 (2023年8月分まで)

※梅毒は「全数報告対象疾患」に掲載しています。

2023年9月分は2023年第41週号にて掲載予定です。

